

## 福井県の中学生の試合についての申し合わせ事項の確認

### ○試合のマナーについて

- ・個人戦では、試合後の挨拶時に握手をするようにする。
- ・団体戦では、団体戦後の整列の挨拶の時に、自分の前の人と握手をする。

### ○イエローカードの適応場面

- ・審判のジャッジへの抗議  
文句を言う。ボールの痕跡を指さす。質問を何度も繰り返す。 など
- ・非紳士的な言動  
ライン際のボールに対して、審判の判定前に「ラッキー」などの発声をする。  
相手に対して威嚇的な言動をとる。相手のミスを執ように叫ぶ。  
相手に詰め寄るようなガッツポーズ。シャツを出している。 など
- ・遅延行為  
靴ひもを何度も結び直す。一本ごとにペアと相談する。 など
- ・規定された時間・場所以外からのアドバイス  
ゲーム中のポイント後の監督・コートからのアドバイス  
観客席などベンチの監督・コーチ以外の人からのアドバイス など
- ・チェンジサイズ時のアドバイスが長く、注意を受けた後もアドバイスを続ける。  
アドバイスは1分以内。(1分以内とは前のゲームが終了して、次のゲームのプレーを始めるまでの時間である。)

### ○選手の服装について

- ・服装については、上は半袖ゲームシャツ、下は膝より上のパンツ・スコートを着用とする。ただし、服装(用具を含めて)の色等は華美(蛍光色等)にならないようにする。
- ・ユニフォーム等には、文言や記号を後から記入もしくは印刷し、使用してはいけない。
- ・ラメ入り、リボン・フリルなどの装飾付きのものは華美とみなす。靴や靴紐などを色違いにすることも華美とみなす。
- ・袖をまくり上げる、ズボンを下げて履くなどの着用はしない。
- ・テニスシューズを着用すること。それ以外のものをはいている選手は、棄権扱いとする。
- ・長袖アンダーシャツ・ロングアンダーシャツ、サポーター、テーピングを使用する場合、その色は白・黒・ベージュの単色とする。
- ・原則的に全ての大会でゼッケンをつけてプレーする。学校の体操服を認める大会において、体操服の場合はゼッケン無しでのプレーを認める。
- ・大会本部より指示がない限り、半袖シャツ・短パンまたはスコートでプレーする。
- ・夏季期間中(7月～8月)の大会は、熱中症防止のため**必ず帽子を着用**して、プレーをする。かぶらない場合はイエローカードの対象とする。帽子の代わりとして、サンバイザーも認める。春季・秋季の大会もできる限りかぶるように推奨する。
- ・ストリングの縦糸と横糸は同色とする。
- ・選手の腕などへのペイント・文字の書き込み、磁気ネックレス、装飾品(ミサンガなど)の使用は禁止とする。

### ○監督・コーチのマナーについて

- ・原則、監督・コーチはベンチに座って試合を観戦する。
- ・**ポイントごとに指示を出すのは、イエローカード対象の行為**
- ・服装は、選手に準ずる。  
※Tシャツでのベンチ入りは禁止。必ずシューズ着用のこと。首にタオルを巻いてベンチに入ることもしないでください。
- ・コート内に椅子を持ち込まない。(クーラーボックスの持ち込みは可とする)
- ・外部コーチの方も、上記の内容を必ず守って下さい。守れない場合は、ベンチ入りを認めません。